

## 再 評 価 調 査 書

I 事業概要						
事業名	交通安全対策事業（交差点改良事業）					
地区名	一般国道 419号					
事業箇所	とよたしふじおかいいのちょう 豊田市藤岡飯野町地内					
事業のあらまし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本路線は、とよたしの中心市街地ととよたしの北部の山間地域を結ぶ主要幹線道路である。</li> <li>・当該区間は、ふじおか中学校、いいの小学校の通学路にも指定されており、朝夕の通勤通学時間帯には、自転車の中学生が歩道を走れず、車道にはみ出して通行しており、大変危険な状況となっている。さらに、右折容量が不足していることにより、交通事故も多発している。</li> <li>・そのため、本事業で交差点改良を行い、右折車線及び自転車歩行者道を設置することにより、歩行者等の安全確保と交通事故の削減を図るものである。</li> </ul>					
事業目標	<b>【達成（主要）目標】</b> ① 歩行者等の安全確保 ② 交通事故の削減 <b>【副次目標】</b> （必要に応じて記載する） -					
計画変更の推移		事前評価時 (2013年度)	再評価時(1回目) (2017年度)	再評価時(2回目) (2022年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2013年度 ～2020年度	2013年度 ～2023年度	2013年度 ～2025年度	地元調整難航によるもの	
	事業費(億円)	4.5	4.5	4.9		
	経費内訳	工事費	1.0	1.0	1.0	
		用補費	3.0	3.0	3.0	
その他	0.5	0.5	0.9	水路付替を含めた設計に伴う増額によるもの		
事業内容	交差点改良工 自転車歩行者道 設置 延長 L=230m 幅員 W=17.0m	交差点改良工 自転車歩行者道 設置 延長 L=230m 幅員 W=17.0m	交差点改良工 自転車歩行者道 設置 延長 L=230m 幅員 W=17.0m			
II 評価						
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<b>【事前評価時の状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各方面からの右折の交通容量が不足しており、交通事故が多発している。</li> <li>・飯野小学校、藤岡中学校の通学路となっており、自転車の交通量も多く、歩道の幅員が不足しているため、歩行者・自転車が車道にはみ出して通行している。</li> <li>・自動車交通量は18,001台/日、混雑度は1.49であり、本路線と交差する主要地方道瀬戸設楽線側については10,274台/日、混雑度は1.11（H22道路交通量センサス結果）である。</li> </ul> <b>【再評価時の状況】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺交通量に変化はない。</li> <li>・自動車交通量は18,674台/日、混雑度は1.42であり、主要地方道瀬戸設楽線側については11,012台/日、混雑度は1.01（H27道路交通量センサス結果）である。</li> </ul>				

		<p><b>【変動要因の分析】</b>          周辺状況や交通量等に大きな変動はなく、歩行者及び自転車の安全確保や交通の円滑化等を図る必要がある。</p>																																																																																																																																																												
	判定	<p><b>B</b></p> <p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。          B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。          C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。          ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p> <p><b>【理由】</b>          周辺環境等に変化がないため</p>																																																																																																																																																												
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p><b>【事業計画及び実績】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2013</th> <th>～</th> <th>2016</th> <th>2017</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交差点改良工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自転車歩行者道設置工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費(億円)</td> <td>前回計画</td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td>1.4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td></td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.1</td> <td></td> <td></td> <td>1.7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4.9</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【進捗率】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.23</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>4.9</td> <td>3.2</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>1.0</td> <td>0.1</td> <td>0.1%</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>3.0</td> <td>2.2</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.9</td> <td>0.9</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【施工済みの内容】</b>          ・交差点改良及び自転車歩行者道設置に係る設計、用地測量を実施。</p>			2013	～	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計	工種区分	調査・設計														用地補償														工事														交差点改良工事														自転車歩行者道設置工事														事業費(億円)	前回計画		0.1				3.0			1.4				4.5	実績		0.1				3.1							3.2	今回計画		0.1				3.1			1.7				4.9		これまでの計画に対する達成状況			計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	延長(km)	0.23	0	0%	事業費(億円)	4.9	3.2	65%	工事費	1.0	0.1	0.1%	用補費	3.0	2.2	73%	その他	0.9	0.9	100%
			2013	～	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計																																																																																																																																															
工種区分	調査・設計																																																																																																																																																													
	用地補償																																																																																																																																																													
	工事																																																																																																																																																													
	交差点改良工事																																																																																																																																																													
	自転車歩行者道設置工事																																																																																																																																																													
事業費(億円)	前回計画		0.1				3.0			1.4				4.5																																																																																																																																																
	実績		0.1				3.1							3.2																																																																																																																																																
	今回計画		0.1				3.1			1.7				4.9																																																																																																																																																
	これまでの計画に対する達成状況																																																																																																																																																													
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】																																																																																																																																																											
延長(km)	0.23	0	0%																																																																																																																																																											
事業費(億円)	4.9	3.2	65%																																																																																																																																																											
工事費	1.0	0.1	0.1%																																																																																																																																																											
用補費	3.0	2.2	73%																																																																																																																																																											
その他	0.9	0.9	100%																																																																																																																																																											
2) 未着手又は長期化の理由	支障となる家屋が多く、用地買収の進め方等で地元の調整に時間を要したため。																																																																																																																																																													
3) 今後の事業進捗の見込み	<p><b>【阻害要因】</b>          ・支障となる家屋が多く、用地買収の進め方等で地元との調整に時間を要した。</p> <p><b>【今後の見込み】</b>          ・引き続き用地買収を進めるとともに、買収済用地内で可能な工事を実施していく。</p>																																																																																																																																																													
	判定	<p><b>B</b></p> <p>A： これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。          B： 次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）          ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。          ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。          ○これまで事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要</p>																																																																																																																																																												

		<p>因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、          ほぼ計画通りの完成が見込まれる。          C： 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	<p>【理由】          用地交渉に時間を要することが想定されるが、事業への反対はなく、2027年度の事業完了が見込まれるため。</p>	
<p>Ⅲ 対応方針</p>		
<p><b>継続</b></p>	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。          継続：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外          【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】          -          【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩行者及び自転車の通行に係る安全性の改善状況</li> <li>・ 交通事故の発生状況の変化</li> </ul>		